

施策番号	1104		
施策名	産業の振興と大学教育の充実に向けた産学公地域連携の推進		
概要	産業界と連携し、大学の知の集積を生かした産業の振興と学生の雇用創出を図るとともに、京都のまち全体を研究の実践、体験の場とすることで、大学教育の充実を目指す。		
担当局・部室	総合企画局・総合政策室	共管局・部室	
上位政策	11 大学		
施策に関する主な分野別計画等	大学のまち京都・学生のまち京都推進計画2019-2023		

### 施策の評価

#### 1 客観指標評価

指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト
1 市内の大学・短期大学における地域と連携した取組の実施率（％）	b	b	89.5	89.5	97.1	92.2%	c	1.00
2 -	-	-	-	-	-	-	-	-
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>客観指標総合評価</b>	<b>b</b>	<b>b</b>					<b>c</b>	

#### 2 市民生活実感評価

設問	平成30年度	令和元年度							令和2年度※
		評価	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数	
1 大学の人材や研究成果は、産業の活性化と雇用の創出に役立ち、地域の発展にもつながっている。	b	b	90	275	213	44	17	639	-
			14.1%	43.0%	33.3%	6.9%	2.7%		
2 -	-	-							-
3 -	-	-							-
4 -	-	-							-
5 -	-	-							-
<b>市民生活実感調査総合評価</b>	<b>b</b>	<b>b</b>							<b>-</b>

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により調査を一時休止しています。

<総合評価>

平成30	B	令和元	B	令和2	B	施策の目的がかなり達成されている
重み付け	<input type="checkbox"/> 客観指標	本施策は、大学が学外に出て、産業界や地域などと連携して活動を行うことにより、市民生活実感の向上に寄与するとともに、大学教育の充実を図ることを目的としているため、市民生活実感評価を重視する。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感					

<原因分析>

<b>客観指標総合評価</b>	
<input type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。	
<input checked="" type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学と地域との連携の強化に取り組む市内の大学・短期大学は約9割であり、平成29年度まで増加傾向にあったものの、近年は頭打ちの状況となっている。令和元年度においても、新たに、地域と連携した取組を実施する大学・短期大学の増加につながらず、目標値に届かなかったため、c評価となった。</li> </ul>
<b>市民生活実感調査総合評価</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。	
<input type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。	

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業> (令和元年度又は令和2年度新規事業)

	事業名	事業費の状況(千円)		令和2年度事務事業評価結果における目標達成度評価	担当局
		令和元年度決算額	令和2年度予算額		
1					
2					
3					
4					
5					

\* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

<p>・大学と地域の連携による「地域の課題解決」や「まちの活性化」を目的とした取組を支援することにより、京都のまち全体の教育・研究の実践、体験の場とし、大学教育の充実と地域の発展を目指す。また、産学公連携の更なる強化を図り、イノベーションの創出や京都経済の活性化を、より一層進める。</p>
---

施策名	1104	産業の振興と大学教育の充実に向けた産学公地域連携の推進
-----	------	-----------------------------

指標名	市内の大学・短期大学における地域と連携した取組の実施率（％）
-----	--------------------------------

担当課	総合政策室	連絡先	222-3103
-----	-------	-----	----------

**1 指標の説明**

市内の大学・短期大学のうち地域と連携した取組を実施している大学等が占める割合

**2 指標の意味**

大学教育の充実につながる大学と地域との連携の強化に向けた取組状況を示す指標

**3 算出方法・出典等**

出典：事業担当課調べ（地域と連携した取組のある市内大学・短期大学数÷市内大学・短期大学数×100）

**4 数値**

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成30年度	令和元年度		数値	根拠	達成度
数値	89.5	89.5	増減なし	97.1	令和2年度の目標値達成のため、当該年度達成すべき数値	92.2%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	100%	令和2年度	89.5%	市内の大学・短期大学の全てで地域と連携した取組を実施

**5 評価基準**

最新数値の目標値に対する達成度が  
a：100%以上  
b：95%以上～100%未満  
c：90%以上～95%未満  
d：85%以上～90%未満  
e：85%未満

**6 基準説明**

・目標値を達成すればa評価  
・以下5%刻みでb～e評価

**7 評価結果**

平成30	令和元	令和2
b	b	c